

質疑応答の要旨

[質疑要旨①]

政府は東証プライム市場に上場する企業の女性役員の比率を2030年までに30%以上にする目標を設けているが、当社については女性役員の比率が低いようだが、どのような考え方伺いたい。

[説明要旨①]

(議長)

当社としては、まずは女性管理職が活躍できる職場環境や機会をつくり、女性に活躍いただける環境を整えていきたいと考えている。全管理職109名中女性管理職は4名、約4%程度だが、今後増やしていきたいと考える。短時間勤務制度の拡充・フレックスタイム制度・在宅勤務制度などの勤務制度を導入している。

[質疑要旨②]

能登半島地震の影響はあったのか伺いたい。

[説明要旨②]

(議長)

当社は金沢に北陸営業所があるが被害はなかった。また、被災地域の方々には謹んでお見舞いを申し上げる。当社は地震発生当初より、被災地域の水道事業体や管工事業者組合と連携し、復旧に必要な製品納入を実施している。

[質疑要旨③]

社外取締役はどのような基準で選んでいるのか伺いたい。

[説明要旨③]

(議長)

当社としては、会計に関する専門的知見や法務に関する知見、それらの実績と経験に基づく専門的・客観的立場からの助言等が当社の企業価値の向上および取締役会の監督機能向上に活かされることを期待しており、その職務を適切に遂行できる人材を選んでいる。

[質疑要旨④]

株主優待品を変更した理由について伺いたい。

[説明要旨④]

(議長)

株主優待品に関しては、多くの株主様から様々なご意見をいただいている。今般「選べるイーギフト」に変更したが、昨年、お米の不作があったように、今後量的確保や品質維持に困難をきたす可能性があると考えたことが理由である。「選べるイーギフト」は株主様が要望する品目を選択可能となっておりベターな優待品と考えている。

[質疑要旨⑤]

会社四季報にM&Aに積極的との記載があるが、M&Aについて伺いたい。

[説明要旨⑤]

(議長)

当社としては、企業価値向上・事業成長のため、これからも積極的に検討を継続していく考えである。現状、具体的な案件があるものではない。

[質疑要旨⑥]

当社のグループ企業として前澤工業、前澤化成工業があるが、三社の関係・立ち位置について伺いたい。

[説明要旨⑥]

(議長)

創業が同一であるが、各社自立している。

三社は水道事業に携わり、それぞれバルブ部門、樹脂部門、給水装置部門で事業を展開している。

[質疑要旨⑦]

第2号議案で取締役6名を選任するが、各取締役から一言抱負をいただきたい。

[説明要旨⑦]

(議長)

各取締役ともそれぞれが当社の継続的な事業および企業価値向上に向け責任感を持って活動している。今回は時間に限りがあることもあり、議長の私からの説明による返答としたいと考える。

以下余白